

ご愛読者の皆さまへ ~定期購読申し込みのお願い~

いつもThe Watch & Jewelry Todayをご愛読いただき、有難うございます。
これまで無料でご愛読いただいていた皆様の郵送を6月15日より順番にお止めさせていただきます。



SUZUHO logo and contact information for the publisher.

発行所 (株)時計美術宝飾新聞社
編集発行人 藤井正義
〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2



THE WATCH & JEWELRY TODAY logo and W&J brand name.

保険のご相談は(株)東時へ 本社:03-5817-0353 西日本支社:06-6252-4477



第13代JJA会長に長堀慶太氏
更なる活性化と健全な業界の発展を
全力で推し進める

一般社団法人日本ジュエリー協会(JJA)の「第12回通常総会」が6月6日、オーラムビルで開催され、2022年度の事業報告、決算報告など第1号議案から第3号議案まで議案通り承認可決された。



を超え、世界状況を含め余談は許さないが、23年度も回復傾向が予測され期待できる」とした上で、「今期も引き続き、消費者信頼の向上策の充実、人材育成の

総会後、記者発表が開催され、第3号議案にあった役員選任による、新役員が発表された。

新しい会長は、長堀慶太氏(ナガホリ)。副会長は、加藤久雄氏(柏圭)と望月尚氏(五幸商会)。

部長は、総務部会=加藤久雄氏(柏圭)、広報部会=山口純氏(徳力本店)、財務部会=丸山雅史氏(エステールホールディングス)、JC部会=青木千秋氏(カフェリング)、宝石部会=今西信隆氏(今与)、消費者・技術者部会=深沢栄二氏(光・彩)、活性化部会=山口純氏(国内活性化)、望月尚(海外支援)、今西信隆(デザインワード)。ほか16委員会。

今回は、職種のバランスと地域性が勘案された結果として14人が再任され、新役員には川村忠男氏(エスジュエリジュエリー)、比護博幸氏(エスジュエ)、藤田健氏(藤田商店)、政木喜仁氏(東京貴宝)、三村真二氏(三村時計店)の5人が理事となった。
第13代会長となった長堀慶太氏は「任期の2年間は、前会長や役員が築き上げてきた実績をベースに、業界の更なる活性化と健全な発展に向けた活動を全力で推し進める」と誓った。
また、「円安、素材の高騰、物価上昇と厳しい環境は続くが、宝飾市場規模は前年比6.3%増と14年振りに1兆円



乾杯する辻清人事務局長

動の推進などを継続的且つ地道な活動として取り組む」とした。

来賓には、ジュエリー議員連盟より副会長の高市早苗氏、幹事長代理の堀内詔子氏、幹事の亀岡偉民氏が出席し、それぞれが挨拶。

乾杯は、議員連盟事務局長の辻清人氏が行い、歓談に入った。

中締めは、加藤副会長が「各事業を通じて、正しい情報を消費者に伝え安心と信頼を心がけ、盛り上げていく」と述べ、三本締めでお開きとなった。

Advertisement for (株)萩原 (Kajiwara) featuring a starburst graphic and contact details.

これまで以上に盛り上げて開催
東京貴宝だからできる「ロイヤル会」



し、さらにそれを越えるよう、社員一同が一丸となって頑張っていくとした。

今年も、東京プリンスホテル2階全フロアを貸し切り、7月8日・9日の2日間に開催する。時間は10時~19時。出展は34ブランド・45コーナー。「ECRE-V」、「SAKURA DIAMOND」、「LUCCIOLA」



東京貴宝(東京都台東区、政木喜仁社長)は、コロナ禍中は各種取り組みが出来ずにいた、「ロイヤルジュエリーコレクションTOKYO」を、今年はイベントを盛り込んだ盛大な催しにする」と、6月6日に記者発表を開催した。

政木社長は「お陰様で今年で41回目を迎えます。昨年は節目の40回でしたが、大々的に行うことができませんでした。今年はようやくコロナも明け、昨年まで出来なかった色々なイベントなどで盛大なロイヤル会の再開の年にしたいと思っています」との意気込みを語り、続けて「それに向け、創作活動40周年を迎える梶光夫先生と、弊社のルシオラの25年目、そしてラストイヤーとなる夏樹陽子先生のお二人に相談したところ、大きく盛り上げて行きましょうと力強いお言葉を頂き、今回は両ブランドを大きくメインに取り上げた企画を考えました」と説明した。また最後に「やはり多くのお客様がロイヤル会を楽しみにしていますし、小売店様をはじめ、取引先様にも喜んでいただけるよう、これまで以上に盛り上がるロイヤル会にするための準備を進めています」と述べ、集客と売上はコロナ前の水準に戻

セイコーグループ(株)は、6月10日の「時の記念日」にちなみ、生活者に時間についての意識や実態を探る調査を2017年から実施、毎年「セイコー時間白書」として発表している。

時間を過ごしてもらいたいことを願う、日本人の時間に対する意識・価値観に関する変化や多様性を捉えるため、「日常」と「人生」における時間の使い方・捉え方について今年も調査を行った。

日常の時間の使い方(タイムパフォーマンス実態)では、日常のさまざまなシーンで9割が「タイパを重視」。タイパを重視したい、どうしたらいいですか?

「何歳でも挑戦できる」と前向きな声も
「何歳でも挑戦できる」と前向きな声も
「何歳でも挑戦できる」と前向きな声も

視したい時間も、生まれた時間の使い道も、ともに「睡眠」がトップ。また、タイパ重視も「時短」だけが目的ではなく、タイムマネジメントで「人生を豊かにする時間」を生み出している。「何もしない」時間も役割を重視し、「効率重視」と「じっくり没入」の時間の使い方にもメリハリが生まれている。

一方で、人生という時間の捉え方(ライフイベントへの価値観)では、「学び」「仕事」「結婚」といったライフイベントを経験する年代に固定観念がある一方で、「何歳でも挑戦できる」という

前向きな声もある。
時間感覚(定点観測)では、依然として時間に追われる現代人の過半数が「1日24時間では足りない」と回答し、現在の生活を表す言葉の1位は「粛々」から「ぼたぼた」に変化している。コロナの制限緩和からの影響なのか、10代の半数がリアルなコミュニケーションに戸惑いを感じている。

詳細な調査結果は、セイコーグループの公式ホームページから閲覧できる。

Advertisement for Kuwayama jewelry featuring a ring and the slogan 'W a o 輪王'.

Advertisement for Murata Jewelry (村田宝飾) featuring a watch and 'The Jewelry Concierge' service.

Advertisement for Lab Grown Diamonds (ラボグロウンダイヤモンド) by Chiharu Trading Co. (昌弘貿易株式会社).

Advertisement for Kohsai jewelry featuring 'Puchi Gyutto Earrings' (プチギョットイヤリング).

Advertisement for Lanvin jewelry featuring the 'LANVIN COLLECTION'.

Advertisement for Evident jewelry testing equipment featuring the 'VANTA GX' analyzer.